

基本方針③ 人と人がつながる

今までの絆を守りつつ新たなコミュニティをつくり育みます。



▲多くの村民が参加したふれあい集会

- 20行政区のつながりを維持する
村民ふれあい号事業…………… 703万円
- 行政区が行う取り組みを支援する
行政区交付金・地域づくり推進事業…………… 1,359万円
- 村民ふれあい集会を開催し避難でばらばらになった
村民の再会の場を提供するまでいな絆事業 …… 300万円
- 避難によってできた自治会を支援する
新しいコミュニティ助成事業…………… 1,000万円
- 情報タブレット端末で村と村民や村民同士をつなぐ
村民の声ネットワークシステム運用保守…………… 594万円
- 公的宿舎・仮設住宅などの避難生活支援事業 …… 1,632万円
- いやしの宿運営費…………… 1,860万円

基本方針④ 原子力災害をのりこえる

- 除染後の再汚染対策を行い村民が
帰還できる環境を整備する
帰還再生生活道路整備事業(昇口舗装)… 1億5,000万円
- 国の除染を検証・評価する「までいな除染会議」等の
除染対策費…………… 805万円
- いいたてホームのチップボイラーの安全対策を図る
放射性物質対処型森林・林業復興支援事業 … 2,805万円
- 村民の大切な財産を守る
いいたて全村見守り隊事業…………… 6億2,240万円

▶までいな除染会議の活動のようす

村内の除染を徹底的に進め、
村へ帰還できる環境を整備します。



基本方針⑤ までいブランドを再生する

これまでつくり上げた産業の回復を図り、
一方で新たな産業を積極的に導入し、
までいブランドの再生に取り組みます。



▲直売所「なごみ」の店内

- 農作物の安全を担保する
農作物トレーサビリティシステム導入実証事業 1,475万円
- 避難先の園芸農家を支援する
園芸産地等復興支援事業…………… 1,195万円
- 松川仮設住宅内直売所なごみを支援する
直売所「なごみ」運営事業…………… 1,794万円
- 飯館牛のブランドを維持振興する支援として
畜産農家支援事業…………… 490万円
- 農家が帰村し安心して営農再開するために
必要な取り組みを支援する営農再開支援事業 … 1,080万円
- 創業のための経費を支援する
ベンチャー企業創出支援事業…………… 225万円
- 食品の安全をまもる農産物放射性物質測定業務 …… 663万円

平成25年度の 主な事業と予算

今年度の主な事業とその予算額を
復興計画の5つの基本施策に基づき紹介します。



基本方針① 生命(いのち)をまもる

避難生活中でも誰もが健康で元気に過ごすための環境整備や事業を行います。



▲仮設入居者等の健康づくりを行う運動教室

- 未来を担う子どもの健康を守る
までいっ子健康づくり知の積立事業…………… 200万円
- 放射線を正しく理解し正しく怖がる
健康リスクコミュニケーション事業…………… 409万円
- 放射線のリスクコミュニケーションについて情報提供する
健康リスクコミュニケーション新聞作成…………… 252万円
- 12か所の仮設住宅などで健康づくりを行う
仮設住宅入居高齢者等健康管理事業…………… 916万円
- 16歳以上の村民を対象とした総合健診事業 … 7,886万円
- 村のホールボディカウンタ検査機器を活用して行う
内部被ばく検査事業…………… 960万円
- 子どもたちの甲状腺検査事業…………… 270万円
- 子どもと保護者への訪問、相談を行う
子どもの心のケア事業…………… 234万円

基本方針② 子どもたちの未来をつくる

- 子どもたちの安全で安心な教育環境を整備する
幼・小・中学校仮設校舎・園舎整備…………… 1億5,975万円
- 復興を担う子どもたちを国内外に派遣する
未来への翼事業・沖縄でのまでいな旅事業 … 2,177万円
- 子育ての経費負担を支援する
いいたて子育てプリペイドカード交付事業…………… 553万円
- 児童・生徒の学校給食・学用品・保育料等就学を支援する
被災児童生徒等就学支援事業…………… 5,415万円
- 幼・小・中学校への通学・通園を確保する
スクールバス運営事業…………… 5,193万円
- 民間バスを借り上げスクールバスの不足を補う
避難児童生徒通学等支援事業…………… 6,976万円
- 中学生への学力対策を行う村塾事業・中学校学力向上
アドバイザー設置事業…………… 592万円

未来を担う子どもたちが健やかに育つための
環境を整えます。



▲仮設園舎での幼稚園児たち